



学校だより

自立真明 Part2

学校教育目標

自立心に富んだ 共に学び合う子の育成

第22号 令和元年10月18日

鯖江市神明小学校
校長 加藤 健二

台風19号が関東や東北を中心に大きな被害をもたらしました。亡くなられ方や怪我をされた方、被害にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げます。「命を守るためにどうしたらいいのか。」、これから更に危機意識、防災意識を高めていかなければいけないと感じます。

さて、朝夕は本当に涼しくなりました。登校時、ポケットに手を入れて歩いている子が増えてきました。転んだときに危険なことやとっさの動きがしにくいなど、安全面から好ましくありません。寒いときには、手袋をして防寒するようにしてください。

★神明っ子集会 委員会リーダーによる寸劇・・・神明小をよくするために



17日(木)の神明っ子集会で、後期委員会リーダーによる寸劇がありました。「もっともっと神明小学校がよくなるために」というテーマで、寸劇の中に各委員会からのお願いが入っていました。後始末をしない場面や放送を聞かない場面、時間を守らない場面など、良くない行動をしている場面で「ちょっと待った!」と委員会リーダーが登場し、正しい行動をとるように呼びかけをしました。この劇は、子どもたちが自分達で考えて作ったそうです。リーダーからの呼びかけは、「あいさつができる子に(生活)」、「花壇や畑を大切に(飼育・栽培)」、「募金活動に協力を(ボランティア)」、「規則正しい生活とよい姿勢で(保健)」、「遊びに行く前に授業の準備を(児童会)」、「パワフルタイムは一生懸命に(体育)」、「好き嫌いせず、残さず食べよう(給食)」、「本を大切に、きちんと整頓を(図書)」、「放送中は静かに話を聞こう(放送)」、「ベルマークを集めよう(リサイクル)」、「清掃中は口を閉じて無言清掃(美化)」という内容でした。

★16日(水)マラソン大会表彰式・・・新記録も4つ誕生



10日(木)に行われたマラソン大会の表彰を行いました。各学年男女別1位の子の名前が呼ばれ、大きな声で返事をして立ちました。6年生の代表者に賞状を授与しました。今回4つの新記録が生まれ、4人の子には新記録賞を渡しました。マラソン大会では「満足できた」「悔しかった」の二者択一で、子どもたちに手を挙げてもらいました。「満足できた人はさらに高い目標をもってがんばろう。悔しかった人は来年こそは満足できるように今から努力しましょう。」と話をしました。

★さつまいも掘り・・・見たこと無いような大きなさつまいもにびっくり!



2年生の子が、16日(水)に給食畑で育てたさつまいもを掘りました。子どもたちの頭ほどもある大きなさつまいもが次々出てきて、大きな歓声が上がりました。収穫したさつまいもは、学校の給食等でいただく予定です。

★視力検査始まる・・・10月10日、目の愛護デー



今月は視力検査を行っています。待っている間に、ワークシートで目の健康チェックを行い、普段の生活を振り返りました。子どもにとっての視力は、心身ともに健康な成長をとげるためにもとても大事なものです。運動や学習をする時に、情報を得たり見たことによって感じたり大切な役割を果たします。さらにそれが思考力、推測力、創造力の発達にもつながります。検査結果についてはお知らせしますので、処置が必要な場合はすぐに受診していただきますようお願いします。

はお知らせしますので、処置が必要な場合はすぐに受診していただきますようお願いします。

★ふくい理数グランプリ参加・・・本戦出場決定

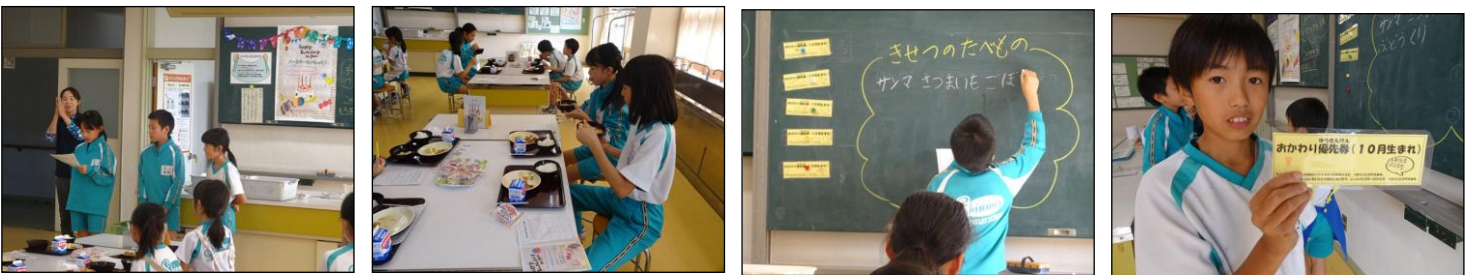
算数・理科や科学技術に対する興味や関心を喚起するとともに、科学的な思考力・判断力・表現力等を育成し、算数・理科好きのすそ野を広げる目的で、県教育委員会が「ふくい理数グランプリ」を開催しています。本校から3人1組で4チームの有志が参加し、5日（土）にチャレンジステージが行われました。6年生も含めて約100組の出場チームがある中、理科部門で5年生の牧野蒼空さん、森本景介さん、山田悠介さんチームが11月30日（土）に開催されるチャレンジステージに出場できる得点上位10組に選ばれました。

★2年生、体育支援事業・・・マットを使った運動あそびで開脚前転に挑戦！



市の体育支援事業で2年生の子どもたちが、さばえスポーツクラブの体操専門の先生から指導していただきました。柔軟体操や補強運動の後、マットを使った運動遊びをしました。前転や後転をしてから、ちょっとレベルが高い開脚前転のやり方を教えてもらい挑戦しました。膝を伸ばすのはなかなか難しそうでした。

★10月バースデー給食・・・異年齢での楽しい給食



17日（木）に10月生まれの偶数学年のバースデー給食がありました。特別メニューのデザートはガトーショコラでした。給食委員の子が上手に司会をしたりビンゴゲームの進行をしたりして、楽しい時間を過ごすことができていました。異学年で給食を食べることは珍しく、高学年が低学年の子を優しくお世話する場面もあり、異学年交流ができるすばらしい機会になっていると感じました。ビンゴ先着5名には、いつも通り「おかわり優待券」がプレゼントされました。

★キッズカンパニーin sabae 企業体験プログラム・・・株式会社 Real Drink

市内の小学校5・6年生を対象として会社を作ったり、運営したりする楽しみなどを模擬的に体験し、実感できるプログラムが鯖江商工会議所主催で開催されています。本校の6年生が3人申込み、9月から活動に参加しています。その中の一人、山本悠斗さんからポスター掲示の依頼がありました。山本さんは、事業計画書の作成、アイデアの発表、会社設立、出店準備を進めて株式会社 Real Drink という会社名で、今月27日（日）に嚮陽会館で出店し営業体験をするそうです。他の2人は別会社を立ち上げて出店するそうです。当日は9:30～13:30まで出店するそうなので、関心がある方は嚮陽会館まで足をお運びください。

